

XTOOL selected

エアコンプレッサー



クイックガイド

内容物一覧 ----- 01

エアコンプレッサーについて----- 01

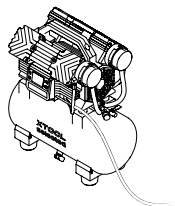
接続 ----- 02

装置の使用方法 ----- 04

メンテナンス ----- 07

よくある質問 ----- 10

内容物一覧



エアコン
プレッサー



サイレンサー用
フィルター (予備)



チューブ



クイックガイド

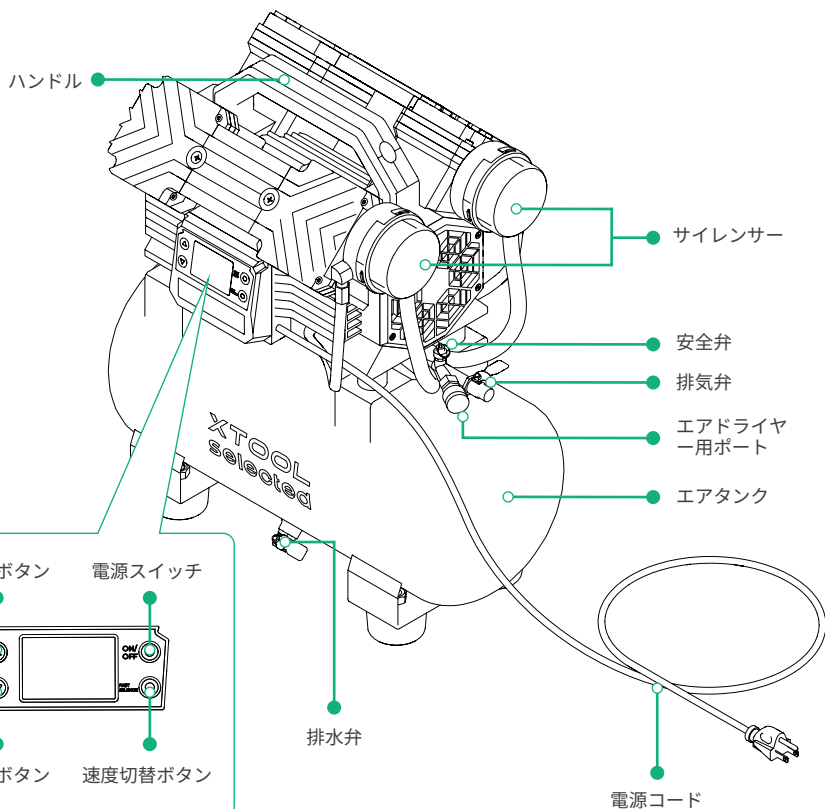


安全上の
ご注意



電源ケーブルは、製品が出荷される地域によって異なります。

エアコンプレッサーについて



仕様

PSI	CFM	作動圧力 (MPa)	定格出力 (W)
145	12.4	0.3-1.0	2200

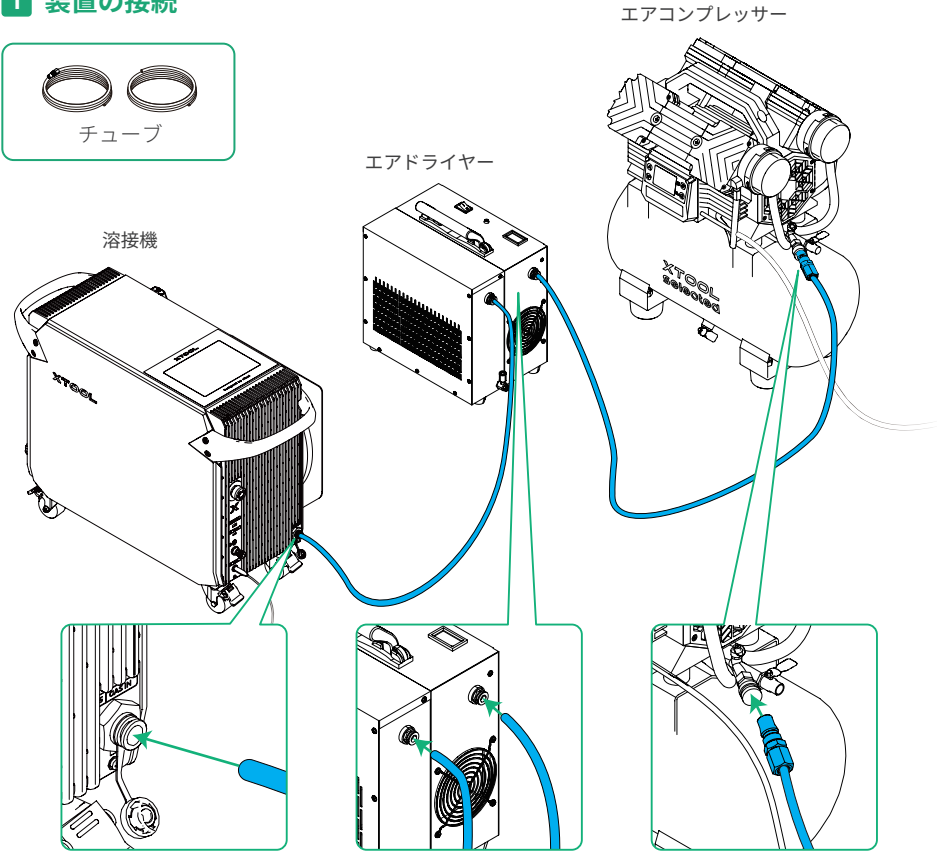
タンク容量 (L)	動作電圧 (VAC)	重量 (kg)	サイズ (W × H × D) (mm)
20	200-240	16	460 × 530 × 270

接続

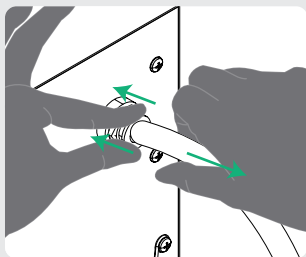


エアコンプレッサーはエアドライヤーおよび溶接機と併用するよう設計されているため、本マニュアルにはエアドライヤーの操作手順が含まれています。エアドライヤーの部品は同梱のパッケージからお取り出しください。

1 装置の接続

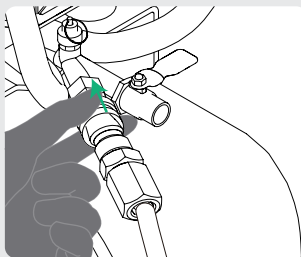


チューブの取り外し



エアドライヤー

- コネクタのコレットを押してチューブを引き抜きます。



エアコンプレッサー

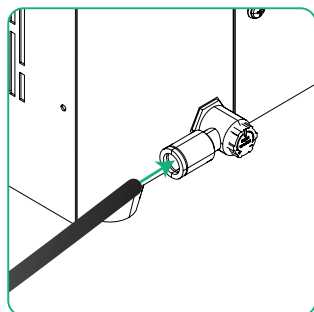
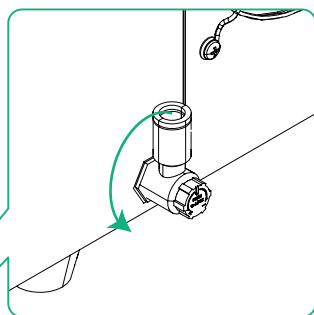
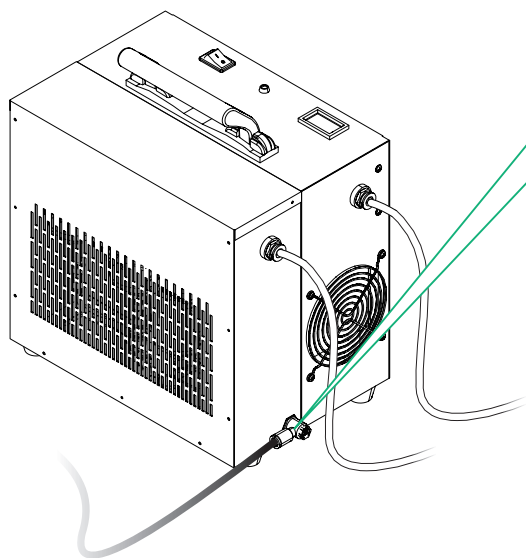
- コネクタのリングを押すと、チューブが自動的に飛び出します。

2 排水チューブを接続する



排水チューブ 2m

- 排水チューブを排水バルブに接続し、チューブを廃水処理エリアへ導いてください。



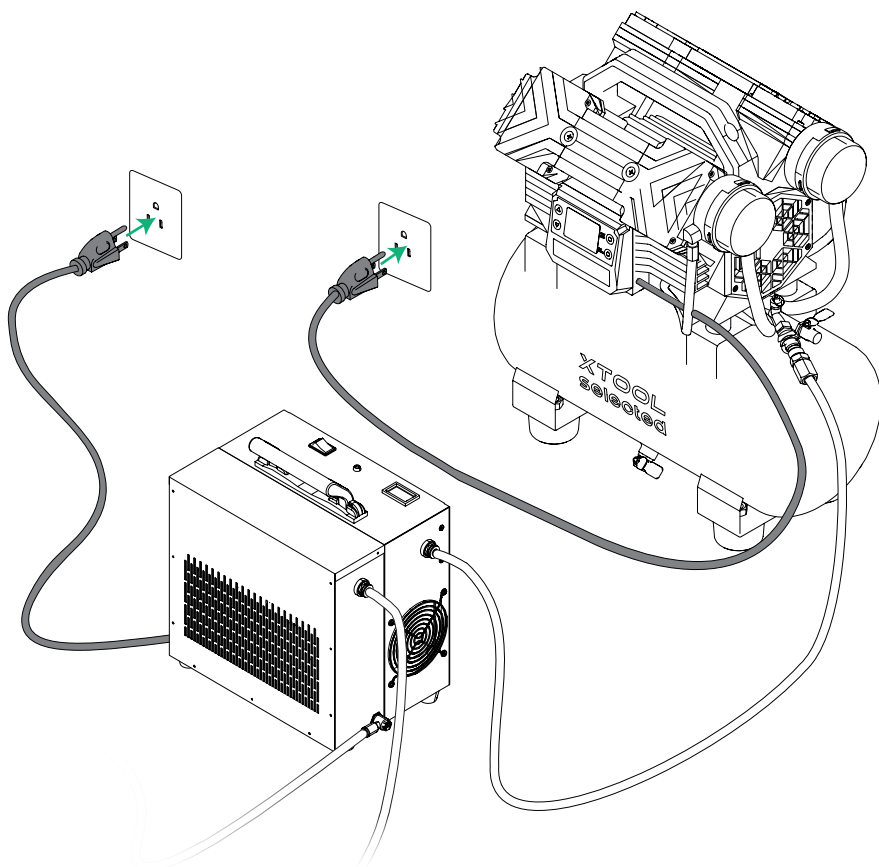
3 電源への接続



電圧要件：

- エアドライヤー： 米国／日本：100～120 VAC
EU／英国／オーストラリア：200～240 VAC
- エアコンプレッサー：200～240 VAC

その他の国または地域：銘板の表示を確認してください。

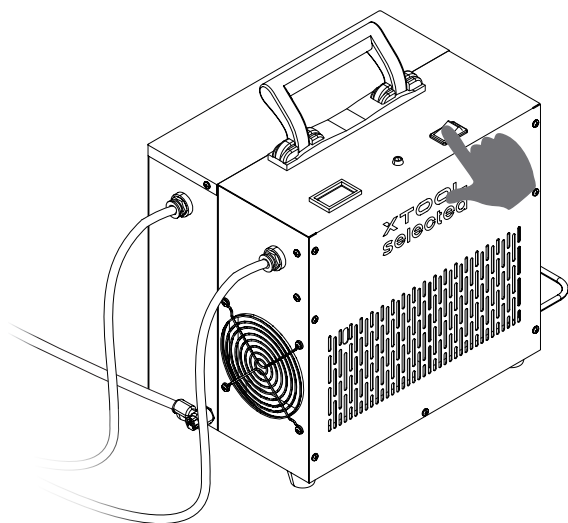


装置の使用方法

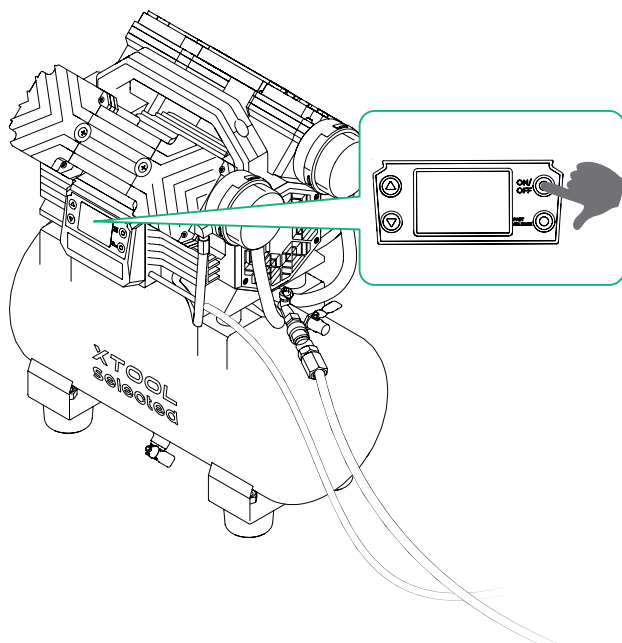
1 電源オン

- まずエアドライヤーの電源を入れ、その後エアコンプレッサーの電源を入れます。

1



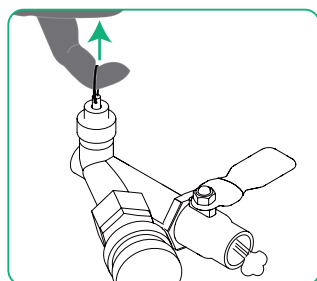
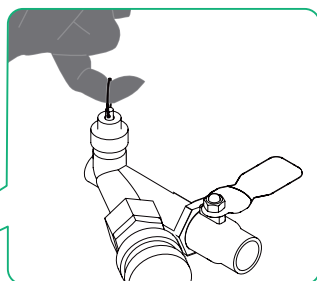
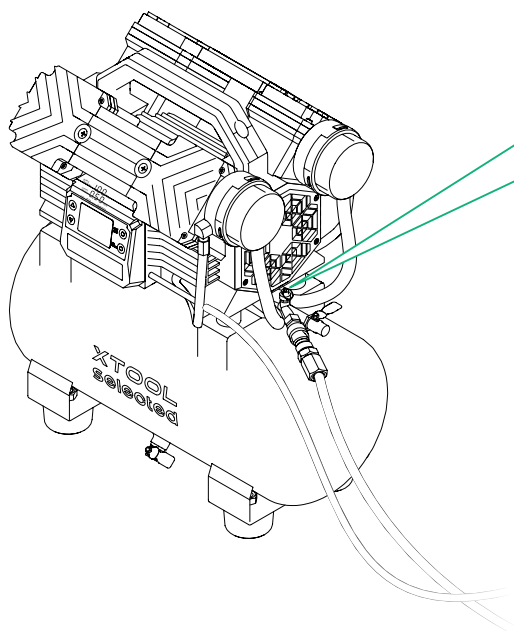
2


危険

動作中は本機器の上部が熱くなります。機器の停止中や停止直後は、機器に触れないでください。

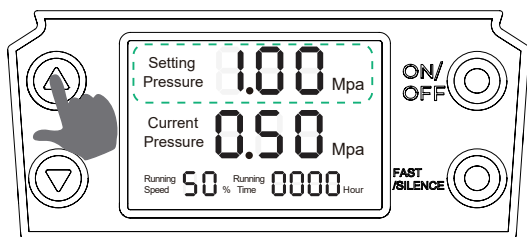


2 エアコンプレッサーの安全弁を点検する



■ 安全弁のリングを引いてガスの放出を確認します。ガスが出ていれば、エアコンプレッサーは正常に動作しています。

3 圧力を設定する



圧力範囲：0.3～1.0 MPa

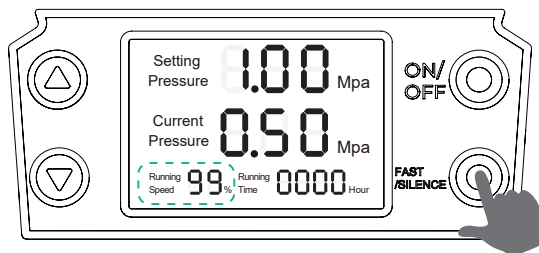
推奨圧力：1.0 MPa

上ボタン：1回押すごとに+0.05 MPa

下ボタン：1回押すごとに-0.05 MPa

エアコンプレッサーは、空気圧が設定値に達すると自動的に停止します。排気後、圧力が設定値より0.2MPa下回ると再び作動を開始します。

4 速度モードを切り替える



「FAST/SILENCE」ボタンを押して動作速度を切り替えます。速度が99%の場合は高速モード、50%の場合は低速モードを示します。

推奨モード：FAST

- エアコンプレッサーの現在の圧力が安定したら、溶接機の操作を進めることができます。



エアドライヤーとエアコンプレッサーを停止するには、まずエアコンプレッサーをオフにし、次にエアドライヤーをオフにします。

メンテナンス

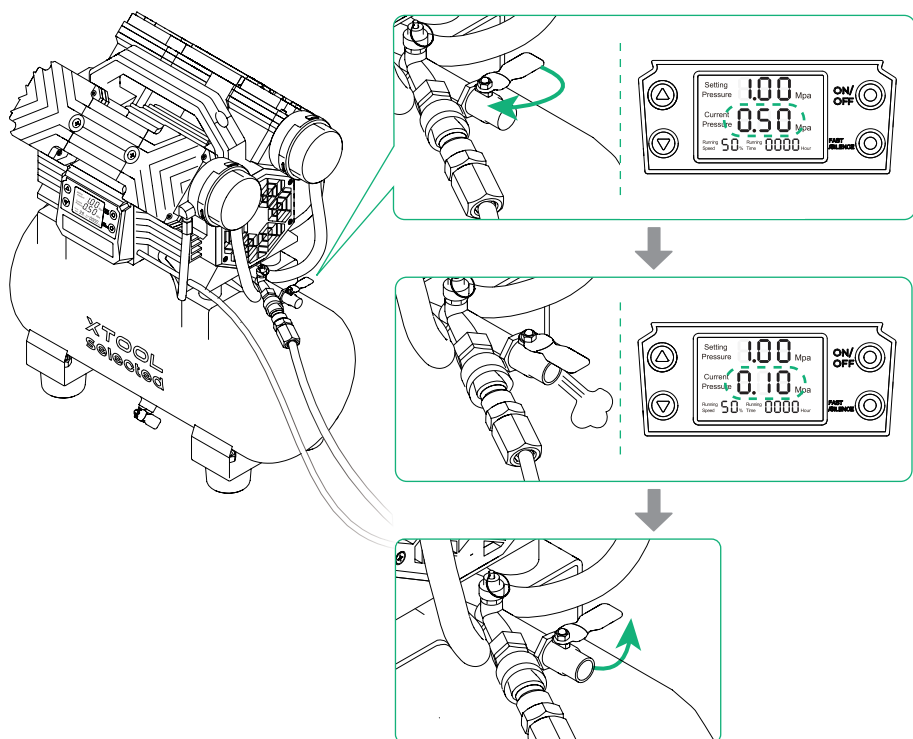


- メンテナンスを行う前に、電源を切断し、すべての空気を放出して潜在的な危険を避けてください。
- 火傷を防ぐために、メンテナンス前に機械が完全に冷えるまで待ってください。

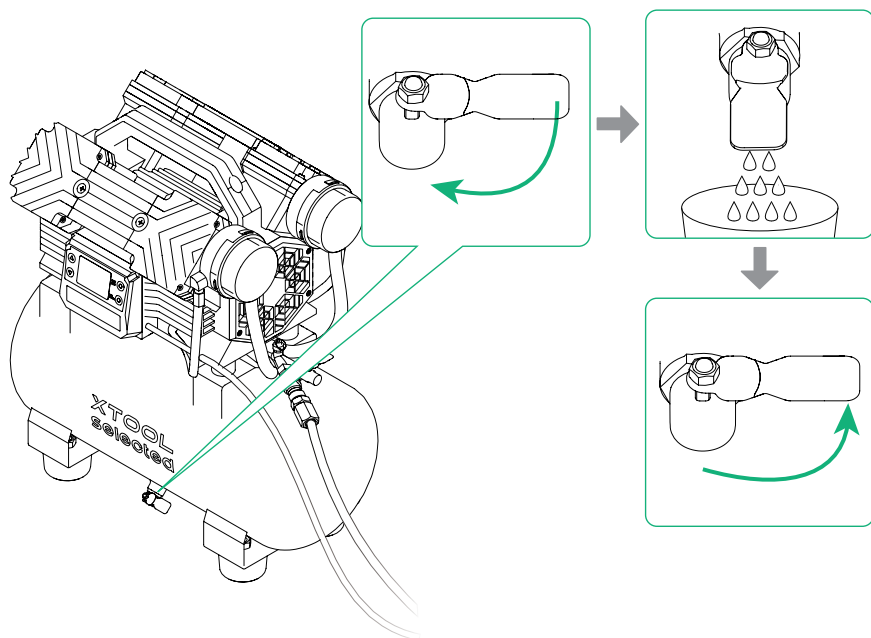
部品	メンテナンス作業	頻度
エアタンク	廃水の排出	1日1回（推奨）
サイレンサー用フィルター	清掃&交換	100時間の使用ごとに
安全弁	排気確認	毎週

廃水の排出

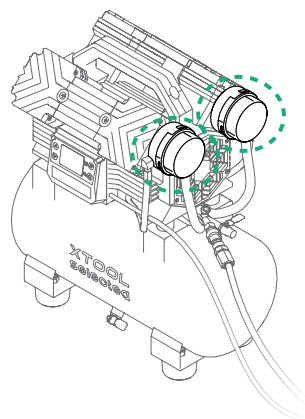
(1) 圧力レベルを確認します。0.1 MPaを超える場合は、排気弁を開けて空気を放出し、圧力が0.1 MPa 以下になるまで下げてください。



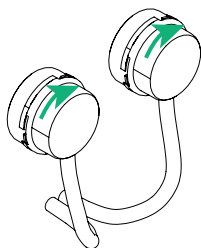
- (2) エアコンプレッサーの運転を停止し、電源を切断します。
- (3) 排水弁を開けて水を排出します。排水が完了したら、排水弁を閉じてください。



サイレンサー用フィルターの清掃&交換

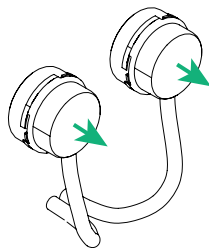


1



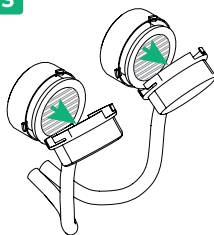
サイレンサーカバーのラッチが解除されるまで、時計回りにゆっくり回してください。

2



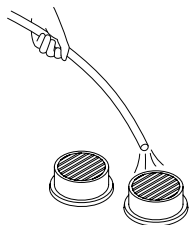
サイレンサーカバーを取り外してください。

3



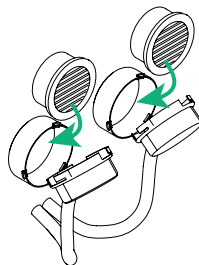
フィルターを取り出してください。フィルターを清掃する場合はステップ 4 に進み、交換する場合はステップ 5 に進んでください。

4



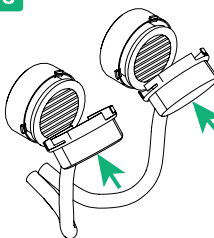
エアコンプレッサーとエアドライヤーで処理された圧縮された乾燥空気をを使ってフィルターを吹き飛ばしてください。水で洗わないでください。

5



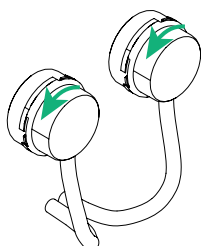
清掃されたフィルターを戻すか、新しいフィルターを取り付けてください。

6



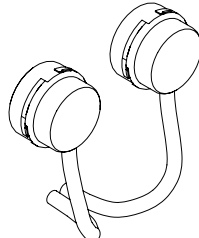
サイレンサーカバーを戻してください。

7



ロックするまで、ラッチを反時計回りに回してください。

8



完了

よくある質問

1 空気量と圧力が不足している場合はどうすればいいですか？

- エア配管およびチューブの接続状態を確認し、漏れがないかを点検してください。接続部に漏れがある場合は、取り外したネジ部にシールテープを巻き、再度締め付けてください。
 - xTool MetalFab CNCカッターが接続されており、xToolソフトウェアで空気圧が0.4MPa未満と表示されている場合は、まずエアコンプレッサーが推奨されるFASTモードで1MPaに設定されているかを確認してください。
- 設定が正しいにもかかわらず圧力が低い場合は、すべてのチューブ接続部の漏れを点検し、コンプレッサーに損傷がないか確認してください。

2 溶接機に接続されているチューブを短くすることは可能ですか？

おすすめできません。チューブを短くすると水が効果的に凝縮されず、溶接機への気流が乱れる可能性があります。

3 溶接機に接続されているチューブに水が入った場合はどうすればいいですか？

加工硬化が悪く、レンズプロテクターに水滴が付着している場合は、以下の手順で問題を解決してください：

- (1) 溶接機の切断機能の使用を直ちに停止してください。
- (2) エアドライヤーが正常に作動しているか確認してください。
- (3) エアドライヤーを稼働させ、空気の乾燥を続けてください。
- (4) しばらくしてから、溶接機のノズル付近に乾いた段ボールを置いてください。段ボールが乾いたままであれば、エアドライヤーは乾燥した空気を供給しています。
- (5) レンズプロテクターを交換し、加工を再開します。

XTOOL
selected